

令和6年6月3日(月)

第38回芳賀·宇都宮基幹公共交通検討委員会資料



# 説明項目

駅東側について

- (1) ライトライン等の利用状況
- (2) 利用環境等の向上に向けた取組

## (1) ライトライン等の利用状況

#### ライトラインのダイヤ改正(令和6年4月1日)

- (1) 宇都宮駅東口から芳賀・高根沢工業団地間の所要時間短縮 全線の所要時間 約48分 → 最短約44分に短縮
- (2) 通勤・通学需要に対応した増便等を実施
  - ①朝の出勤・登校時間帯の増便(下り、宇都宮駅東口発 芳賀高根沢工業団地行) 始発~8:30 18本 → 20本に増便(概ね4~8分間隔)
  - ②夕方以降の帰宅時間帯の増便(上り, 芳賀・高根沢工業団地発 宇都宮駅東口行) 18時台 6本 → 7本(概ね8分間隔) 19時台 5本 → 6本(概ね10分間隔) 20時台 2本 → 4本(概ね15分間隔)
- (3) 通勤・通学利用者の利便性向上に向けた快速運行を実施 最混雑時間帯(下り、6時台後半~7時台)に**所要時間 約42分の快速電車を運行**

#### 表 ダイヤ改正前後の利用者数の比較

	令和6年2月(改正前)	令和6年4月(改正後)
平日 (うち定期券利用者数)	約13,000人/日 (約4,000人/日)	約15,000~16,000人/日 (約5,000~6,000人/日)
土日・祝日	約10,000人/日	約11,000~12,000人/日

ダイヤ改正前後の利用者数約1.2倍定期券利用者数約1.4倍

## (1) ライトライン等の利用状況

#### 表 各駅停車と快速の乗車人数の比較

1編成当たりの平均	月乗車人数(5/8	~5/17) ※宇都宮	常駅東口発車時	
各駅停車 (最混雑時間帯 6時台後半~	~ 7時台)	快	<del>!</del> 速	
%120 J	1. 4倍	6:58発	約180人	
約130人	1. 3倍	7:46発	約170人	



表 各種施策による乗車人数の比較

	令和6年2月	令和6年4月
「小児用totra」の利用者数	2,479人 <b>1.</b>	8倍 約4,485人
「福祉ポイント」の利用者数	8,419人 <b>1.</b>	5倍 約12,693人

令和6年4月1日に実施されたダイヤ改正による所要時間短縮や快速電車の導入による快適性の向上などが図られ、定期利用者が約1.4倍となるなど、新生活を機にライトラインを利用する方が増加

⇒ 引き続き、利用者のご意見を伺いながら、安全・安心で便利に利用いただけるよう努めていく。

## (1) ライトライン等の利用状況

### ■ 「ライトライン」沿線の駐輪場の利用状況

「飛山城跡」,「清陵高校前」,「ゆいの杜西」,「ゆいの杜中央」の駐輪場の利用率が高い傾向にある。

- ※ 「芳賀管理センター前」の駐輪場は、学生の利用が多く、令和6年3月に20台の増設を実施
- ⇒ 引き続き、駐輪場の利用状況を確認するとともに、必要に応じて、駐輪場の増設についても検討していく。

#### 表 駐輪場の利用台数(平日の朝と夕方に調査を実施)開業日以降の平均

停留場	峰	キャンパス	平石	平石中央小前	飛山城跡	清陵高校前	清原地区セン前	グリスタ前	ゆいの杜西	ゆいの杜中央	ゆいの杜東	センター前	かしの森公園
整備台数	40台	147台	50台	23台	20台	27台	70台	34台	40台	25台	25台	60台	10台
平均利用台数	24台	94台	24台	6台	17台	23台	28台	18台	38台	20台	9台	30台	2台
平均利用率	60%	64%	48%	26%	85%	85%	40%	53%	95%	80%	36%	50%	20%

## (1) ライトライン等の利用状況

### ■ 駐車場の利用状況

駐車場については、前年度と比較し、利用者が増加しており、1日平均の利用台数は7~9割程度となっている。

⇒ 現在,「平石」停留場周辺の駐車場増設を進めているところであり,引き続き,駐車場の利用状況の把握に努め,必要に応じて利用環境の充実を図っていく。

表	駐車場の利用状況	平日の朝と夕方に調査を実施)
1X	- M   <del>コークカ</del> フフィッフロイスフルン	

/古幻+8	駐車台数	1 日平均利用台数				
停留場	(令和6年1月調査時)	令和6年1月調査	令和6年5月調査	増減		
平石	55台(46台)	36台(78%)	49台(89%)	13台増(約1.4倍)		
清原地区市民センター前	85台	62台(73%)	78台(91%)	16台増(約1.3倍)		
飛山城跡	45台	21台(47%)	43台(96%)	22台増(約2.0倍)		
芳賀町工業団地管理センター前	75台(55台)	26台(47%)	57台(73%)	31台増(約2.2倍)		



写真 平石停留場付近 駐車場(前回調査時増設)



写真 飛山城跡停留場付近 駐車場 (左上:前回調査時増設,右下:既存)

### (1) ライトライン等の利用状況

### ■ 駅東側バス路線再編における新設バス路線の利用

新設バス路線については、<u>「宇都宮大学陽東キャンパス停留場」</u>発着の3系統では<u>平日が増加</u>しており、また、「清原地区市民センター前停留場」発着の4系統では平日・休日いずれも増加している。

- ⇒ 今後,更に利用が促進されるよう,利用状況の調査・検証のほか,清原工業団地内の企業へのヒアリングを行うとともに,「ライトライン-バス通学連絡定期券」の購入支援などに取り組んでいく。
  - ※ なお、関東自動車㈱の市内のバス利用者数も増加傾向にある。

#### 表 新設バス路線の利用者数

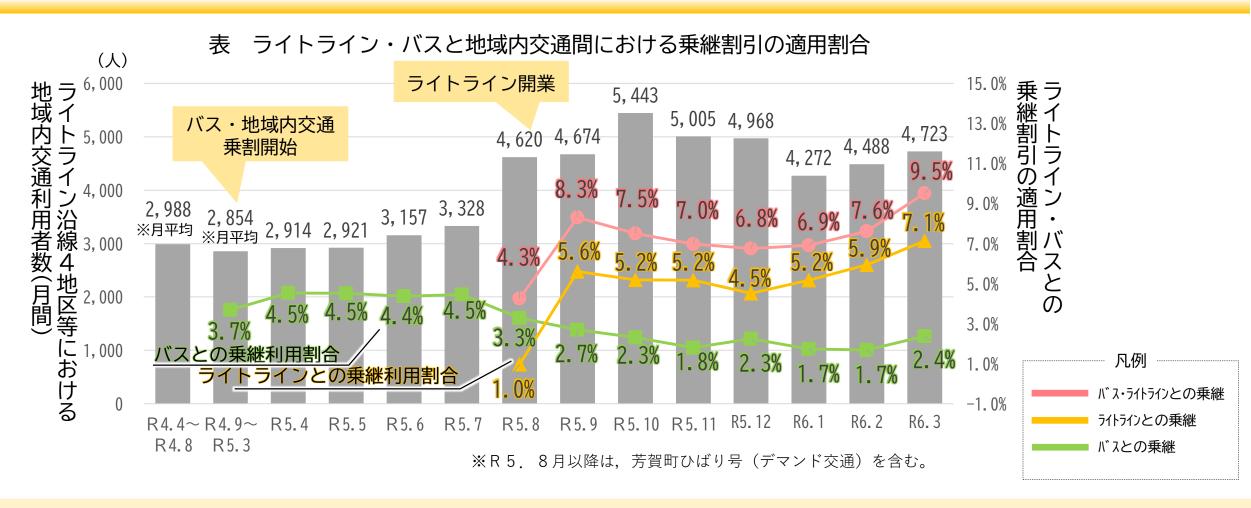
起終点となるトランジットセンター	令和5年10月 平均利用者数(実績)		令和6年4月 平均利用者数(実績)		目標水準※ (3年経過後)	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日
①宇都宮大学陽東キャンパス(3系統)	362.0人	315.8人	490.4人	257.1人	590人	450人
②清原地区市民センター前(4系統)	148.1人	48.4人	151.7人	49.8人	650人	410人
③芳賀工業団地管理センター(4系統)	39.0人	23.9人	34.0人	21.3人	430人	190人

※目標水準は、国補助の要件である収支率55%を満たすと見込まれる人数

#### 【参考】表 関東自動車㈱のバス路線利用者数(簗瀬・駒生・宇都宮の各営業所の合計)

	田会	現会 ICカード		明券	<b>△=</b> 1	
	現金	ICN-L	通勤	通学	合計	
令和5年3月	91,992人	331,890人	125,948人	45,862人	595,692人	1 5 0/
令和6年3月	79,571人	372,671人	129,358人	46,308人	627,908人	+5%
前年同月比	-12,421人	+40,781人	+3,410人	+446人	+32,216人	

# (1) ライトライン等の利用状況 ライトライン沿線4地区等における乗継割引の適用割合



ライトライン沿線4地区の地域内交通及び芳賀町ひばり号(デマンド交通)におけるライトライン・バスとの乗継割引の適用割合は、<u>令和5年10月では7.5%</u>、<u>令和6年3月では9.5%</u>となり、増加傾向にある。

⇒ 今後とも、地域運営組織と連携しながら、乗継利用の促進を図っていく。

## ② 利用環境等の向上に向けた取組

### ■ 駐車場の増設,トイレの設置

- より多くの方が駐車場を利用してライトラインをご利用いただけるよう、市有地を有効に活用し、「平石」停留場周辺に5月~6月にかけて駐車場(55台⇒176台)を増設予定
- ・ 駐車場を利用してライトラインへの乗換利用者が多い「平石」及び「飛山城跡」停留場に多目的ト イレを<u>7月末を目途に2基ずつ設置</u>
  - ⇒ 引き続き、利用状況の把握に努め、必要に応じて利用環境の充実を図っていく。

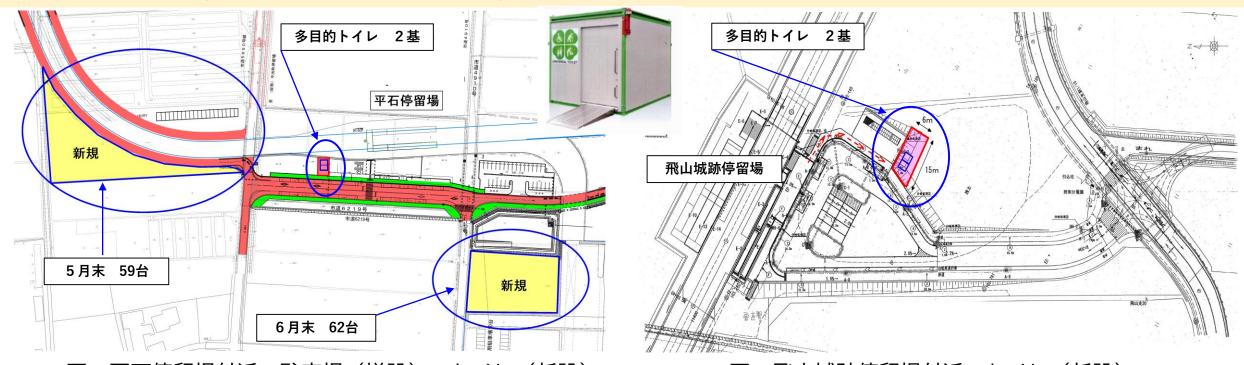


図 平石停留場付近 駐車場(増設)・トイレ(新設)

図 飛山城跡停留場付近 トイレ(新設)

## ② 利用環境等の向上に向けた取組

### ■ 貸切運行の開始

- 目的に応じてライトライン車両を貸し切ることができる「貸切運行」を6月1日から開始
- 第一号としては、宇都宮大学におけるロボットを活用した自動配送システムの実証実験を実施
- 各種団体から多数の問い合わせをいただいており、予約開始と同時に数件の申込をいただいている。
  - ⇒ 引き続き、イベントや行事などの様々なシーンで活用できる貸切運行を広くPRしていく。

#### 【主な概要】

貸切運賃 <u>片道 40,000円(税込)</u> , <u>往復 80,000円(税込)</u> ※ 乗車人数の半数以上が小児の場合,貸切運賃は半額



### ■ ライトライン一日乗車券の取組

写真 ロボット配送システム実証実験の様子

一日に何度でも乗車ができる「ライトライン一日乗車券」の販売を令和5年11月3日から開始し、 これまで約9,000枚を販売(大人1,000円、子ども500円)

⇒ より多くの方々にライトライン沿線の周遊を楽しんでいただけるよう、利用促進に努めていく。

#### 【主な特長】

- 首からぶら下げ、全ての扉から乗り降りが可能
- 沿線店舗で割引などを受けられる特典付き
- ・ 「LRT都市サミット」や「FIBA 3×3 World Tour Utsunomiya」などのイベントとコラボした一日乗車券の販売も随時実施





### (参考) 自動車交通量の動向(「第6回宇都宮市東部地域渋滞対策協議会(R6.3.1)」の資料より)

#### ①鬼怒川渡河部の交通量状況のまとめ

	板戸大橋付近	柳田大橋付近	新鬼怒橋付近
H27→ R3	・交通量変化は少ない	・交通量が減少	・交通量変化は少ない
R3→R 5	・交通量が増加	・交通量が減少	・交通量変化は少ない

#### ②市街地部(宇都宮駅東口から新4号国道までの区間) の交通量状況のまとめ

	鬼怒通り(県道62号線)	国道123号
H27 →R3	・交通量が減少	・交通量変化は少ない
R3→ R5	・交通量が減少	(R5データ無し)

H27:コロナ以前,LRT関連工事なし

R3:コロナ禍, 鬼怒通り車線規制前

R5: L R T開業後

- ・自動車交通量の一部が柳田大橋から板戸大橋に転換
- ・総交通量はコロナ前後で減少傾向

・鬼怒通りの交通量がコロナ禍以降減少傾向



### 交通量減少理由の一つとしてLRTへの転換が推測される



今後は、並行路線の交通量推移やLRT利用者の交通手段転換状況について 調査・分析を行っていく

## (参考) 自動車交通量の動向(「第6回宇都宮市東部地域渋滞対策協議会(R6.3.1)」の資料より)



・渡河断面合計交通量はコロナ禍のR3年度から回帰がみられるが, コロナ禍以前の水準には戻っていない

(H27:65, 678 → R5:64, 290 ▲1, 400台/日)

- ・コロナ以前(H27)と比較して、中心部、渡河部ともに**鬼怒通りの 交通量が減少**
- ・コロナ禍後、板戸大橋の交通量が増加
- ・渡河部においては<mark>板戸大橋の増加分以上に柳田大橋の交通量が減少</mark> (板戸大橋 +4,394台/日, 柳田大橋 ▲6,050台/日) 交通量差 1,656台/日

